

プロジェクト いか釣り漁業の経営安定

目標

- ・ ICTスルメイカ漁獲情報管理システムの登録者（漁業者）
R6：56人 → R10：68人

挑戦する内容

- ・ 県内外のスルメイカ漁獲情報の ICT化による操業の効率化
- ・ ケンサキイカの漁獲状況の把握

関係者の声
＝対話

- ・ スルメイカのリアルタイムな県内外の漁獲情報が必要（漁業者）
- ・ 近年ケンサキイカが漁獲されるようになってきており実態把握が必要（漁業者）

役割分担

- ・ 県漁連 : 県内外のスルメイカ漁獲情報の収集
- ・ 産技センター : 連絡調整、漁獲情報の迅速な発信
- ・ 県 : 連絡調整、漁獲情報の迅速な発信

変革後の姿

- ・ 効率的な操業によりいか釣り漁業者の経営が安定

令和8年度計画

挑戦する内容

- 1 県内外のスルメイカ漁獲情報の ICT化による操業の効率化
 - ・ 県漁連と協力してスルメイカの迅速な漁獲情報の提供を継続
 - ・ 操業の効率化に向けた ICTスルメイカ漁獲情報管理システムの機能強化
- 2 ケンサキイカの漁獲状況の把握
 - ・ ケンサキイカの漁獲状況の調査



スルメイカ漁獲情報管理システム

対話

- ・ 部会を開催し、事業の進捗状況を把握するとともに、意見を参考に事業構築（7月、1月）
- ・ ICTスルメイカ漁獲情報管理システムの利用者の使用感や意見を、システムの改善に反映（随時）